

総務省承認番号 No. ****
平成19年9月30日 まで

調査員記入欄

都道府県名	保健所名		
地区番号	単位区番号	世帯番号	
調査票枚数			
() 枚目			



この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

(世帯票)

2007(平成19)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)5253-1111 内線4457, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

○ ふだん住んでいる人 について もれなく記入してください。

出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、不在の期間が3か月未満なら、ふだん住んでいる人 に含めます。

○ 世帯ごと に記入してください。

二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、①住居がはっきり分かっている、または、②生計が別々なら、別の世帯 となります。別世帯の人は、それぞれの世帯で回答してください。

○ 原則として 世帯主の方が 記入してください。

世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主 としてお答えください。

- ・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、() に必要な事を書きこむものがあります。
- ・ 世帯の人数が9人以上の場合は、調査票をもう1部お渡ししますので、9人目以降の方は、2つめの調査票の2人目の欄から記入してください。
- ・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

問1 先月（6月）の世帯全員の生活にかかった費用（支出）について、それぞれの項目に金額をお書き下さい。各項目への支出がない場合には、「0」千円と記入してください。金額が千円未満の場合は、切り捨ててください。

(1)支出の総額	(2)食費	(3)公共料金	(4)教育費
()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円
(5)別居している親への支出	(6)別居している子への支出	(7)家賃	(8)住宅ローン
()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円

問2 あなたの世帯では、貯蓄をしていますか。つぎのなかの一番近いものに一つ〇をつけてください。

(貯蓄とは、①金融機関への預貯金、②これまで払い込んだ保険金（掛け捨て保険は除く）、③株式・信託・債券等、④財形貯蓄、社内預金等のことをいいます。自営業者世帯の場合は、事業用の貯蓄も含めてください。)

- 1 ほぼ毎月貯蓄している 2 ときどき貯蓄している 3 ほとんど貯蓄していない 4 まったく貯蓄していない 5 貯蓄を生活費に回している
- 月平均 ()万 ()千円

問3 生活保護についてお尋ねします。現在、あなたの世帯では生活保護を受けていますか。また、過去に生活保護を受けていましたか。(1)で「1 いる」に〇をつけた方は、(2)に答えて問4にお進み下さい。また(1)で「2 いない」に〇をつけた方は、(3)と(4)に答えて問4にお進み下さい。

(1) 現在、生活保護を受けているか	(2) 受給開始時期	(3) 生活保護を受けていたことがある	(4) 受給期間
1 いる	→ ()年()月から	→	問4へ
2 いない	→	1 過去に受けていたことがある	→ ()年()月から
		2 一度も受けたことはない	→ ()年()月まで
			問4

問4 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたかあてはまる項目に一つ〇をつけてください。

- 1 よくあった 2 ときどきあった 3 まれにあった 4 まったくなかった

問5 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣料が買えないことがありましたかあてはまる項目に一つ〇をつけてください。

- 1 よくあった 2 ときどきあった 3 まれにあった 4 まったくなかった

問6 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で料金の未払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。(1)から(3)のサービスについて「1 あった」か「2 なかった」に一つ〇をつけてください。(4)から(6)のサービスについては、「1 あった」「2 なかった」「3 該当しない」のどれか一つに〇をつけてください。

(1)電気の未払い	(2)ガスの未払い	(3)電話の未払い
1 あった	1 あった	1 あった
2 なかった	2 なかった	2 なかった
(4)賃貸住宅費の滞納	(5)住宅ローンの滞納	(6)その他の債務不履行
1 あった	1 あった	1 あった
2 なかった	2 なかった	2 なかった
3 該当しない	3 該当しない	3 該当しない

問7 あなたの世帯では、過去1年の間に、どなたか医療機関にいきましたか。

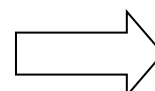
(1)で「2 いかなかった」場合には、その理由について(2)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。

また(2)の「2 健康ではなかったが、いくことはできなかった」方は、その理由について(3)のあてはまるものにすべて〇をつけてください。

なお、その他の理由がある方は、「6」に〇をつけ、その理由を自由に記入してください。

(1) 医療機関にいったか	
1 いった	→ 問8へ
2 いかなかった	
(2) いかなかった理由	
1 健康であったため、いく必要がなかった	→ 問8へ
2 健康ではなかったが、いくことができなかった	
(3) いくことができなかった理由	
1. 健康保険に加入していないため 2. 「自己負担の割合が高い」など経済的な理由で 3. 「医療機関まで行くのが難しい」など身体的な理由で 4. 「医療機関までの距離が遠い」など通院が困難なことが理由で 5. 「仕事あるいは家庭が忙しい」など時間が理由で 6. その他の理由[]	

次のページにお移りください



問8 現在の世帯で同居している方全員（70歳以上の方、20歳未満のお子さんも含む）について、お答えください。

世帯員 番号	(1) 性別	(2) 出生年 月	(3) 世帯主（あなた）との関係	(4) 世帯内 に母親がいる 場合、その世 帯員番号	(5) 世帯内 に父親がいる 場合、その世 帯員番号	(6) 世帯内 に配偶者がい る場合、その 世帯員番号
01	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	○ 世帯主本人			
02	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			
03	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			
04	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			
05	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			
06	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			
07	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			
08	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に)			

これで世帯票は終わりです。もう一度、記入漏れがないかどうかご確認ください。
 世帯主の方で20～70歳の方は、このあとに個人票をご記入してください。
 ご回答いただいた調査票は世帯票と個人票をあわせて1つの回収用封筒に入れ、
 ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。
 ご協力ありがとうございました。